

名古屋銀行 N 名古屋キャピタルパートナーズ

2023年12月15日

報道関係者各位

株式会社名古屋銀行 株式会社名古屋キャピタルパートナーズ















「めいぎん地域活性化1号投資事業有限責任組合」による第2号案件の投資実行について 〜地産地消型再生可能エネルギー事業会社を設立〜

名古屋銀行(頭取 藤原 一朗)及び当行の投資専門子会社である名古屋キャピタルパートナーズ (代表取締役 近藤 和)は、「めいぎん地域活性化 1 号投資事業有限責任組合」の第 2 号案件として、 地産地消型の再生可能エネルギー事業会社「金シャチエナジー株式会社」(代表取締役 矢野 雄嗣)(以 下「同社」)に投資実行いたしましたのでお知らせします。

同社は、当地域を代表する総合建設業である矢野建設株式会社、太陽光発電事業会社である株式会社 サンヴィレッジ等との共同出資による新設会社となります。

名古屋銀行と名古屋キャピタルパートナーズは、今後も地域の活性化に資する専門性と付加価値の高いサービスを提供してまいります。

記

1. 投資先企業の概要

会 社 名	金シャチエナジー株式会社
代 表 者	矢野 雄嗣
所 在 地	名古屋市中区錦2丁目19番1号 名古屋鴻池ビルディング3階
設 立 日	2023年12月8日
資 本 金	3,000 万円
出資者	矢野建設株式会社(代表取締役社長 矢野 雄嗣、名古屋市港区) 株式会社サンヴィレッジ(代表取締役社長 三村 挑嗣、栃木県足利市) 株式会社 DG ネットワーク(代表取締役社長 新海 優、名古屋市中村区) めいぎん地域活性化1号投資事業有限責任組合(名古屋市中区)
事業内容	地産地消型の再生可能エネルギー発電事業(野立て型、屋根設置型、営農型)
事業モデル	東海地方において、遊休地や遊休屋根、農地を活用した発電所を建設し、東海地方の電力消費者にグリーン電力を販売(オフサイト PPA 方式※)する地産地消型の再生可能エネルギー発電事業を展開する。近隣自治体や近隣民間企業、関連企業とも連携し、対象エリアの脱炭素化への貢献にも繋げていく。

※オフサイト PPA(Power Purchase Agreement)とは、電力小売事業者と販売価格を相対交渉し一定期間固定価格で販売する契約形態のことです。

2. 投資先決定理由

同社は、名古屋銀行の地盤である東海地方において、地産地消型の再生エネルギー発電事業を展開することにより対象エリアの脱炭素化への貢献を事業目的としています。同社の事業への参画・関与により、グリーン電力利用の選択肢を広げ脱炭素化と地域全体の競争力強化へと繋げることで、地方創生の一助となることを期待して投資を決定いたしました。